

私病院



社団法人 滋賀県私立病院協会 設立10周年
滋賀県堅田看護専門学校 開校8周年
滋賀県医療機関厚生年金基金 設立5周年

記念号

私立病院の明日を見つめる情報交流誌
VOL. 2
FRANK 1999

設立10周年記念を祝して

社団法人滋賀県私立病院協会
会長 加藤 明



平素は当協会の事業運営に格別のご配慮並びにご協力を賜りまして、深く感謝申し上げます。

さて、当協会は私的病院の相互協力を前提に、医療提供施設の向上発展により安定した医療の提供を図るとともに、必要な人材を養成し、地域社会と連携を持ちながら、県民の健康の保持と社会福祉の増進に貢献することを目的として、平成元年9月29日に社団法人の設立・認可をうけて10周年を迎えることとなりました。

更に申し述べれば、21世紀に向けて人口の高齢化が急速に進展し、保健・医療・福祉の需要が増大する中で、看護職員の需要に関して、長期的なビジョンからの実効は養成所の設立でありましたが、私達関係者の鋭意努力から達成されたものです。

その看護育成のため、滋賀県堅田看護専門学校の運営に8年、医療従事者の福利厚生を目的とする滋賀県医療機関厚生年金基金の運営も順調に推移して5年という誠に意義ある年にあたります。

これも偏に厚生行政のもと、会員病院をはじめ関係病院のご協力、そして関係者の方々による力強い後押しのお賜物と感謝に堪えないところであります。

しかしながら、病院を取り巻く現下の情勢は厳しく、医療・医療保険制度の抜本改革を大きな柱として、厚生省が検討を進めている医療提供体制の見直しについては、第4

次医療法改正案の中で、①急性期・慢性期病床の区分、②患者の状態に応じた人員配置・構造設備基準の設定、③医療計画における必要床数の算定方式の見直し、等々ですが、正に正念場を迎え、いずれも民間病院にとって及んで来る影響は大きいと言えます。特に病床区分問題については、介護保険の対象となる療養型病床群への移行が増えつつあり、各病院においては自らどのように方向づけるかが極めて迫られて来た課題があります。

常に経営の効率については無駄・無理・斑の無いように深く見直す必要がありますが、病院を取り巻く厳しい環境に対処するには、先ず、自院の勝るところ、劣るところの分析、独自性や特化も重視した選択と集中化といったことが経営の核となります。

一朝一夕に遂行はできませんが、この経営問題は避けて通れないものであります。

従いまして、この改革をむしろ活用し、チャンスに結びつける取組を望む訳ですが、当協会におきましても組織力の強化を図り、経営資源への情報提供等に役立ちたいと考え、微力ではありますが一層の努力を続ける所存でありますので、当協会の運営に深くご理解とご支援をお願いいたします。

最後になりましたが、会員病院様のご発展、そして関係各位のご多幸をご祈念申し上げます。

(社) 滋賀県私立病院協会の あゆみ

- 昭和60年 ● 11月26日 「滋賀県私立病院協会」設立準備会
参加病院 参加を要請した病院 34
参加病院 25
趣旨に賛成日程上不参加 5
私立病院協会設立にむけての準備
- 昭和63年 ● 1月26日 滋賀県私立病院協会設立総会 発起人 15名
事業計画
1) 看護婦養成事業(公立県立総合病院との提携)
2) 社団法人認可に関すること
3) 厚生年金基金事業に関すること
役員選出
(会長) 琵琶湖病院長 加藤明
(副会長) 草津中央病院長 水野光邦
(副会長) 山口病院長 山口睦彦
- 昭和63年 ● 5月17日 63年度通常総会
会員数 27病院 (昭和63年4月1日現在)
- 6月14日 63年度 第3回理事会
山口睦彦副会長辞任に伴い、後任の副会長に
青木建亮氏を選任
- 8月 政府管掌健康保険成人病予防健診指定病院
の拡充について県に申し入れ
- 平成元年 ● 5月20日 平成元年度通常総会

- 6月20日 定例役員会
看護学校建設・スケジュール承認
開校 平成3年4月(着工 平成2年3月)
- 9月14日 職員研修(～11月16日 6回に分けて)
- 9月29日 社団法人滋賀県私立病院協会設立認可
- 10月17日 (社) 滋賀県私立病院協会設立総会
会員数 29病院
・社団法人承認について
・看護学校建設計画について
- 平成2年 ● 2月8日 臨時役員会
「看護学校の建設とその運営について」県よりの説明
- 3月31日 臨時役員会
看護学校設立準備室の設置
- 6月2日 平成12年度通常総会
会員数 29病院
任期満了による役員改選
会長 加藤明(再任)

- 副会長 水野光邦(再任)
副会長 青木建亮(再任)
- 8月18日 平成2年度臨時總會
看護学生の募集等について
- 12月26日 厚生省より看護婦養成所に指定
- 3月26日 滋賀県より看護学校の設置を認可
- 4月13日 看護学校竣工披露式
- 6月29日 平成3年度通常總會
会員数 30病院
- 7月23日 山田大津市長と看護学校への助成と学生寮敷地の提供について面談
- 7月26日 大津市に助成金交付申請書提出
「運営助成金」及び「設備・備品補助金」の交付決定を受ける
- 8月23日 竹内三郎理事、学校長ご逝去(野洲病院長)
- 9月24日 協会事務局看護学校に移転
- 10月3日 稲葉知事に「学校運営助成のお願い」を提出
「滋賀県新設看護婦等養成所運営費補助金」の交付決定を受ける
- 10月15日 定例理事会
・「厚生年金基金設立検討委員会」の設置について承認
- 12月4日 厚生年金基金第一回検討委員会
- 3月26日 厚生年金基金第二回検討委員会
- 5月9日 平成4年度通常總會
会員数 30病院
・役員改選 会長 加藤明(再任)
副会長 水野光邦(再任)
副会長 青木建亮(再任)
・「滋賀県民間医療機関厚生年金基金(仮称)」設立経過報告
- 6月26日 厚生年金基金第一回準備会
- 10月17日 院長事務長研修会
講師 厚生省健康政策局総務課課長補佐 服部悟氏
演題 「医療法の改正について」
- 10月29日 日本自転車振興会の監査(補助金)
- 2月17日 厚生年金基金第二回準備会
- 5月15日 平成5年度通常總會
会員数 30病院
院長・事務長研修会を併せて開催
- 9月10日 私病留養費土合同会議
- 9月30日 厚生年金基金設立準備委員会
- 11月23日 平成5年度職員研修会
- 4月18日 年金基金受託機関会議
- 5月14日 平成6年度通常總會
会員数 30病院
役員改選 会長 加藤明(再任)
副会長 水野光邦(再任)
副会長 青木建亮(再任)
- 8月9日 「滋賀県医療機関厚生年金基金」設立についての予備申請書等を厚生大臣に提出
- 8月24日 厚生年金基金設立にかかる厚生省のヒアリング
- 8月25日 第3回厚生年金基金設立準備委員会
- 9月22日 年金基金事務担当者説明会
- 10月1日 厚生大臣より「滋賀県医療機関厚生年金基金」の設立を認可

- 10月4日 「滋賀県医療機関厚生年金基金」事務所開き
- 5月13日 平成7年度通常總會
会員数 30病院
・定款の一部変更
- 9月13日 平成7年度第一回保険診療研修会
- 9月14日 「政管成人病予防健診」事務取扱説明会
- 1月25日 研修会
- 4月17日 「政管成人病予防健診」事務担当者会議
- 5月11日 平成8年度通常總會
会員数 31病院
役員改選 会長 加藤明(再任)
副会長 水野光邦(再任)
副会長 青木建亮(再任)
- 7月22日 「草津地区新規大型病院退出について」知事宛要望書提出
- 8月22日 「政管健診」受託医療機関研修会
- 9月23日 私病留養トップセミナー開催
- 10月24日 「しがフェスティバル」への後援団体として参加
- 10月29日 第二回保険診療研修会
- 12月13日 「政管健診」事務担当者研修会
- 1月14日 佐川弥之助理事ご逝去(豊郷病院長)
- 2月4日 平成8年度臨時總會
・役員補充の件
・總會に引き続き保険診療懇話会を開催
- 3月13日 医療保険制度研修会
- 5月17日 平成9年度通常總會
会員数 31病院
・広報委員会の設置(会報誌の創刊)承認
- 7月15日 広報委員会
- 7月30日 「政管健診」事業にかかわる研修会
- 9月 会報「ふらんく」創刊号発行
- 9月11日 第三回保険診療研修会
- 10月23日 “97しがフェスティバル”後援
- 1月30日 「政管健診」事務取扱説明会及び研修会
- 2月3日 保険医療懇話会
- 2月6日 公益法人検査
- 5月16日 平成10年度通常總會
会員数 32施設
役員改選 会長 加藤明(再任)
副会長 水野光邦(再任)
副会長 青木建亮(再任)
・定款の一部変更
- 6月23日 定例理事会
学校運営特別対策委員会を設置
- 7月6日 第1回学校運営特別対策委員会
- 7月14日 第2回 “ ”
- 7月16日 第3回 “ ”
- 8月3日 第4回 “ ”
- 9月17日 事務長研修会
- 10月22日 「しがフェスティバル」の後援
- 11月18日 「政管健診」担当者会議
- 1月28日 事務長研修会
- 3月18日 新入職員対象研修会

看護学校の抱負

滋賀県堅田看護専門学校

校長 前田 敏博



滋賀県私立病院協会が設立十周年を迎えられたことはまことに喜ばしいことで、私立病院協会設置の看護学校で働く教職員一同は心からのお祝いを申し述べます。

看護婦(士)の養成を目的とした職業学校である本校をより学校らしくしたい思いが私の抱負であります。学校らしいとは“人材を育成する”ことでありましょう。本校は平成三年に創立されましたが、“看護婦(士)として必要な専門的知識および態度を修得させるとともに、豊かな人間

性を養い、(社)滋賀県私立病院協会に加入している民間病院の看護の質を向上させ、地域社会に貢献し得る有能な人材を育成することを目的とする”と明記されています。

要するに私共は、設立時の初心を忘れることなく、その上で学校をより発展させるための努力を続けていきたいと思っております。私立病院協会と関係する皆様方のご支援をさら

滋賀県堅田看護専門学校の

あゆみ

- 昭和63年 ● 4月19日 第1回役員会に於て看護学校建設計画(案)を検討
- 平成元年 ● 10月17日 (社)私立病院協会臨時総会に於て看護学校設立計画が承認される
 - 1.建設場所 大津市真野甲田57-3
 - 2.建設面積 2,377.050㎡
 - 3.形 体 全日制 3年課程 レギュラーコース
 - 4.定 員 150名 1学年50名
 - 5.建物構造 鉄骨造 5階建
 - 6.付帯設備 暖・冷房設備、浄化槽、昇降機
 - 7.建築予算 約5億7千万円
 - 8.教材予算 約8,000万円
- 平成2年 ● 4月1日 学校設立準備室の設置
- 12月26日 厚生省(収健政第257号)より看護婦養成所に指定
- 平成3年 ● 3月26日 滋賀県(指令第255号)より滋賀県堅田看護専門学校の設置について認可
- 4月1日 開校
校長 竹内三郎(野洲病院長)就任
- 4月12日 第1期生入学式 入学生 49名



- 4月13日 滋賀県堅田看護専門学校 竣工披露式
- 7月1日 南光雄副校長就任
- 7月9日 定例理事会に於て「学校運営会議」の設置を承認
- 8月2日 第一回実習指導者会議

- 8月23日 竹内校長急逝される
- 9月17日 南校長就任
- 11月8日・9日 学校祭「聖湖祭」
- 11月22日 第一期生 戴帽式
- 平成4年 ● 1月13日 京都新聞福祉事業団より雲仙被災者救援募金への寄付に対し、感謝状を受ける
- 1月25・26日 平成4年度入試
- 4月9日 第2期生入学式 入学生51名
- 4月28日 第2期生歓迎ハイキング(1・2期生合同)
- 5月12日 「看護の日」学校行事として講演
講師 滋賀県立近代美術館 館長 石丸正運先生
- 5月29日 学校スポーツ大会
- 7月20日 第1期生修学旅行
- 11月6・7日 第2回聖湖祭
- 11月27日 第2期生戴帽式
- 平成5年 ● 1月23・24日 平成5年度入試
- 4月1日 後藤副校長(教務主任兼務)就任
- 4月9日 第3期生入学式(50名)・保護者懇談会
- 6月11日 スポーツ大会
- 7月22日 3期生教育キャンプ
- 8月24日 臨床実習指導者会議
- 9月21日 保証人病院総務長会議
- 10月5日 第3期生戴帽式(50名)
第3期生保護者懇談会
- 10月6日 第2期生研修旅行(～8日)
- 11月5・6日 第3回聖湖祭
- 12月20・21日 第一期生症例研究発表会



- 平成6年
- 1月19日 平成6年度入学試験（～20日）
 - 3月9日 第1期生卒業式（46名）
 - 3月30日 臨床実習指導者会議（講演会）
 - 3月31日 南光雄校長辞職
 - 4月1日 加藤会長 校長に就任
 - 4月13日 第4期生 入学式（53名）・保護者懇談会
 - 4月20日 国試合格発表（第1期生）46名全員合格
全国合格率98.9% 近畿合格率99.4%
 - 5月12日 「看護の日」特別教育活動
講師 京都女子大学 宗教・文化研究所
所長 星野一正教授
 - 6月1日 保証人病院 総看護婦長会議
 - 6月10日 スポーツ大会
 - 7月19日 3年生教育キャンプ
 - 10月6日 2年生（3期生）研修旅行
 - 10月26日 第4期生戴帽式（53名）・保護者懇談会
 - 10月28日 第4回聖湖祭
 - 12月19日 症例研究発表会（2期生）～20日

- 平成7年
- 1月18・19日 入学試験
 - 3月8日 第2期生卒業式（50名）
 - 4月12日 5期生入学式（50名）・保護者懇談会



- 4月18日 国家試験合格者発表（2期生）50名中46名合格 92.0% 全国平均96%
- 5月12日 「看護の日」特別講演
講師 大阪教育大学教授 上野昌氏
- 6月7日 保証人病院総看護婦長懇談会
- 6月9日 スポーツ大会
- 7月18日 1年生（5期生）教育キャンプ
- 10月5日 2年生（4期生）研修旅行（～7日）
- 10月27日 第5回聖湖祭（～28日）
- 11月8日 第5期生戴帽式・保護者懇談会
- 12月19日 3年生（3期生）症例研究発表会（～20日）

- 平成8年
- 1月17日 平成8年度入学試験
 - 3月6日 第3期生卒業式（49名）
 - 4月10日 第6期生入学式（49名）
 - 4月16日 国家試験合格者発表（3期生）
49名中45名合格（既卒者5名中2名合格）
本校合格率 91.8%（全国89.8% 近畿89.4%）
 - 5月10日 「看護の日」特別講演
講師 京都医療技術短大教授 亀山美知子氏
 - 6月7日 スポーツ大会
 - 6月12日 保証人病院総看護婦長懇談会



- 7月16日 1年生（6期生）教育キャンプ（～18日）
- 7月29日 3年生（4期生）対象夏期ゼミナール開始（～8月9日）
- 10月3日 2年生（5期生）研修旅行（～5日）
- 10月25日 第6回聖湖祭

平成9年

- 11月13日 6期生戴帽式・保護者懇談会
- 1月22日 入学試験
- 3月5日 第4期生卒業式（49名）
- 3月31日 国家試験合格者発表 49名受験 合格者35名
本校合格率 71.4%（全国 87.0% 近畿 87.7%）
- 4月9日 第7期生入学式（49名）・保護者懇談会
- 5月12日 「看護の日」特別講演
講師 都立看護短大非常勤教授（元東京都監察医）
上野正彦氏
- 6月3日 保証人病院総看護婦長懇談会
- 6月5日 スポーツ大会
- 7月28日 国家試験対策夏期補習開始（7月28日～8月8日の10日間）
- 10月2日 第6期生研修旅行（～4日）
- 10月24日 第7回聖湖祭
- 11月12日 第7期生戴帽式・保護者懇談会

平成10年

- 1月21日 入学試験
- 3月3日 第5期生卒業式（48名）
- 3月30日 看護婦国家試験合格者発表（5期生）
48名受験 合格者27名
- 7月1日 第8期生教育キャンプ
- 7月31日 後藤多美子副校長辞職
- 8月21日 井本千鶴子副校長（兼教務主任）就任
- 10月9日 スポーツ大会
- 10月23日 第8回聖湖祭
- 11月11日 8期生戴帽式（41名）・保護者懇談会

平成11年

- 1月20日 入学試験
- 3月3日 6期生卒業式（46名）
- 3月30日 国試合格発表（6期生）45名合格
合格率97.8%



設立5周年を迎えて

滋賀県医療機関厚生年金基金

理事長 加藤 明

私たちの滋賀県医療機関厚生年金基金は、本年10月をもちまして設立5周年を迎えることとなりました。

これもひとえに、滋賀県医師会をはじめ設立母体である滋賀県私立病院協会のご支援、ならびに加入事業主皆様方のご理解とご協力のたまものと心より深く感謝申し上げます。

平成6年10月、県内の民間病院・診療所および老健施設等66事業所、加入員3172名をもって設立しました私たちの厚生年金基金は、本年10月では71事業所、加入員4449名、年金受給権者225名を数え、年金資産は26億円を保有するまでに成長し、まだまだ微力ですが、医療業



界への人材確保と医業従事者の老後生活の安定に寄与しているところであります。

基金や業界を取り巻く環境は、最近の経済環境とともに極めて厳しい状況にありますが、「私たちの厚生年金基金」をより安定した基金に

育てるべく、10年・20年の節目に向かって最善の努力をしまいる所存であります。

皆様方の倍旧のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、加入事業所様のご繁栄と、加入員・年金受給権者皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

“ゆとりある老後”と“業界の発展”は共通の願い

その願いを実現・共有することを目的に、**滋賀県医師会**と**滋賀県私立病院協会**が中心となって、平成6年10月に「**滋賀県医療機関厚生年金基金**」が設立されました。

滋賀県医療機関厚生年金基金は、厚生年金保険に加入している県内の病院・診療所・老健施設等医療従事者を対象に、国の厚生年金に上積みした「**終身年金**」を支給する公的年金制度です。

ご加入の病院・診療所・老健施設等の事業主さんからは、従業員の福祉の充実と人材の確保及び税法上のメリットなどの面から、ご好評をいただいております。



制度の内容・ご加入のお問い合わせは、

滋賀県医療機関厚生年金基金へ

〒520-0044 大津市京町四丁目3番33号 京都新聞滋賀プレスビル三階

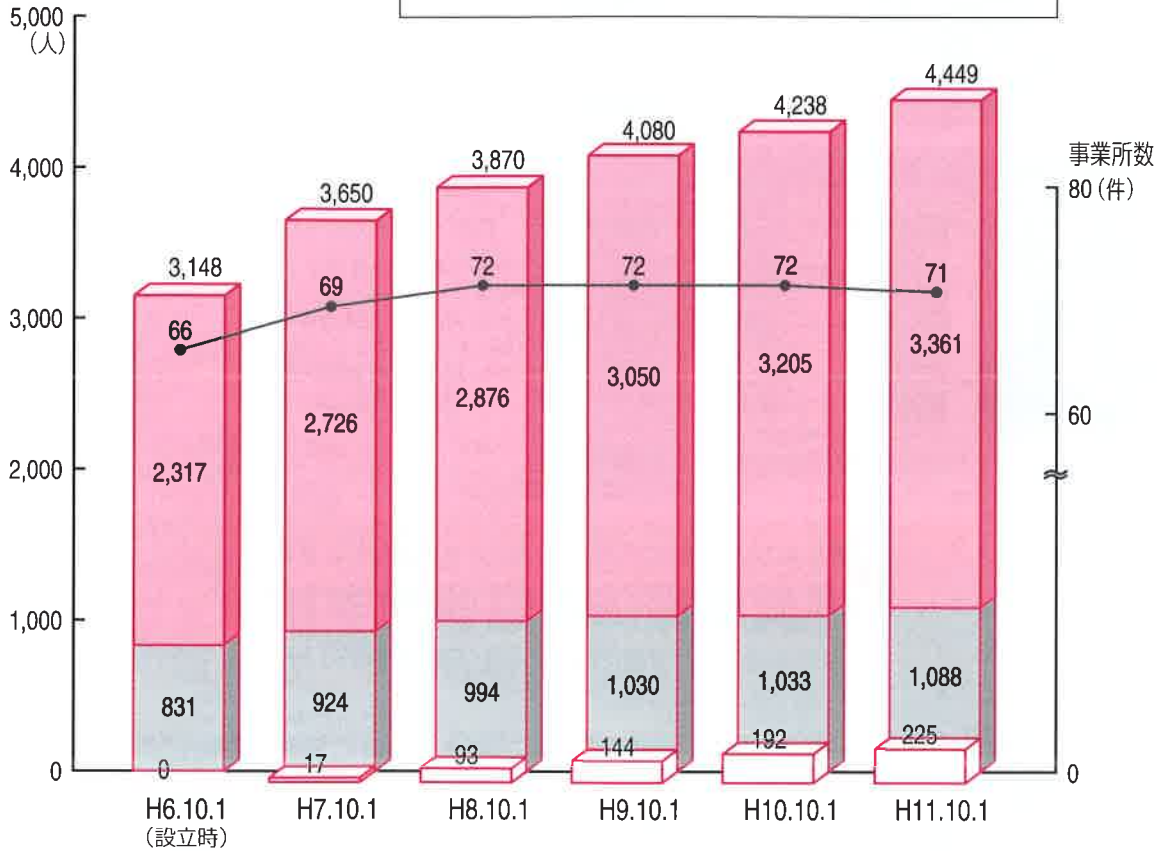
TEL 077-527-4900

設立から5年のあゆみ



■加入事業所数、加入員数と年金受給権者数の推移

加入員数
年金受給権者数



区分	H6.10.1	H7.10.1	H8.10.1	H9.10.1	H10.10.1	H11.10.1
事業所数	66	69	72	72	72	71
加入員数(男)	831	924	994	1,030	1,033	1,088
加入員数(女)	2,317	2,726	2,876	3,050	3,205	3,361
加入員数計	3,148	3,650	3,870	4,080	4,238	4,449
年金受給権者数	0	17	93	144	192	225
平均年金額	0	10,876	27,328	36,098	53,016	63,848



INFORMATION

滋賀県堅田看護専門学校

平成12年度募集要項



	推 薦	一 般
募集人員	若干名	50名(推薦含む)
出願期間	平成11年11月8日(月)～ 平成11年11月17日(水)	平成11年12月13日(月)～ 平成11年12月22日(水)
	郵送当日消印有効 願書持参の場合は、土・日・ 祝祭日を除く毎日午前10時 より午後4時まで	同 左
試験期日	平成11年12月2日(木)	平成12年1月20日(木)
合格発表	平成11年12月9日(木) 掲示：10時から17時 当日、同時に合否通知書を 個人あて発送する なお、結果に関する問い合 わせには一切応答しない	平成12年1月28日(金) 同 左
試験科目	小論文、面接	国語Ⅰ(古文、漢文を除く) 英語Ⅰ、面接

詳しくは文書または電話でお問い合わせください

滋賀県堅田看護専門学校

〒520-0232 大津市真野1-12-30 TEL 077-573-8545



編集後記



今年、社団法人滋賀県私立病院協会が設立されて10年を迎える大切な節目にあたり、会誌「ふらんく」も10周年記念号を企画しました。

協会設立の3年後には看護学校の設立及び開校、6年目に厚生年金基金の樹立と私立病院協会は順調に発展してまいりました。その陰には加藤会長を始め、各方面の皆様方の並々ならぬ意志の強さ、そして忍耐と努力があった事は申すまでもありません。

今後は介護保険の実施に伴い、私的病院の真価が問われる時代となりますが、そのためには団結を強くし、ますますの協力が必要となってまいります。

最後に、ご無理をお願いして原稿をお寄せいただきましたにもかかわらず、紙面の都合上掲載できず、次号に送らせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

広報委員長・理事 山田忠尚
(山田整形外科病院院長)

表紙：滋賀県芸術劇場
びわ湖ホール(大津市)



写真提供：大津市観光物産課

オペラ・バレエ・ミュージカルに適した4面舞台と、すばらしい音響設備の「大ホール」、そのほか「中ホール」「小ホール」があり、メインロビーでは琵琶湖を一望できます。